

まなびい 8



最上教育事務所社会教育課 発行 【お問合せ：Tel 0233-29-1440】

最上地区中学生ボランティアセミナー

8月7日(木)、最上地区中学生ボランティアセミナーを開催しました。最上地区の中学生40名が参加し、ボランティア活動を体験しました。参加申し込み時に、興味のある分野ややってみたいことを記入してもらい、参加者それぞれに合わせた活動ができるよう、計画しました。当日は、市町村のボランティアサークル担当者の協力をいただき、さらにボランティアサークルの高校生5人が中学生の活動のサポートをし、楽しく充実したセミナーを行うことができました。

【7（ナナ）トーク】

山形県教育局教育政策課の菅谷内企画調整専門員による7トークを行いました。7トークとは、第7次山形県教育振興計画（7教振）をもとに対話する会で、参加者自身が「チャレンジしたいこと」をテーマに、対話型ワークショップを行いました。

チャレンジしたいこととして挙げられたのは、「箱根駅伝出場」、「歌手になる」、「積極的に話す」、「人や生き物に優しくする」など、個人的な成長や達成だけでなく、他者とのかかわりや社会貢献にも目を向けているようです。初めて会う人同士でも和やかに語り合っていました。



【スキルアップ講座】

工作、運動あそび、防災スキルの3つの講座に分かれて活動しました。工作は、不要になったプリン容器と保冷剤を活用した虫よけジェルを作りました。運動あそびでは、9マスおにごっこ、モルック、ボッチャなど誰でも楽しめるものを体験しました。防災スキルは、日本赤十字社山形県支部の講師にご指導いただき、災害時の対応について学びました。



【フィールドワーク】

スキルアップ講座で身に付けた「技」を生かし、午後はグループごとに、新庄放課後児童クラブ、明倫放課後児童クラブ、日新放課後児童クラブ、吉袋サロン、東山サロン、万場町若連を訪問しました。

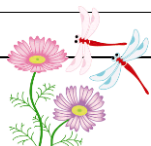
放課後児童クラブとサロンでは、工作とボッチャなどで、交流しました。子どもも大人も一緒に楽しめる活動で、時間が足りないほどだったようです。万場町若連のみなさんには、新庄祭りの山車作りを体験させていただきました。華やかな祭りの裏側を知る貴重な経験となりました。



令和7年度郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業 最上地区地域わいわいワークショップ in 大蔵村 「縁日ごっこ」ボランティア with ぎゃらくと

今年度の郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業 最上地区地域わいわいワークショップが、8月6日（水）に、大蔵村中央公民館で行われました。昨年度は戸沢村、おとしは舟形町で実施し、今年度で3回目の実施となりました。今年度から最上地区では、高校生ボランティアサークルの協力も得ながら実施することとなりました。大蔵村の高校生ボランティアサークル「ぎゃらくと」の4月定例会で実施の説明を行い、ぎゃらくとのメンバーと一緒に8月の学童クラブの「縁日ごっこ」へのボランティアを実施することを確認しました。

その後、大蔵中で全校生に説明会を実施しました。中学生1名が実施内容の検討会から参加の申し込みがありました。7月30日（水）に実施内容の検討会を行い、縁日のブース内容の確認や、制作体験の内容を決定しました。実施日当日は、中学生がもう1名参加くださり、合計2名の中学生と3名の「ぎゃらくと」メンバーの5名が参加しました。当日は、学童クラブに参加している小学生にボールすくいや魚釣り、ボール入れなどを実施しました。参加した小学生からは、「ボール入れが楽しかった。」「難しそうだったけど、楽しくできた。」等の感想をもらいました。参加した中学生からは「小学生と久しぶりにかかわることができて楽しかった。」という感想をいただきました。参加した中学生が今後もボランティアや「ぎゃらくと」に関わるきっかけとなったらうれしいです。



9月の事業予定



6日 (土)	・総合型地域スポーツクラブサミット in 山形 (置賜地区)	25日 (火)	・「地域と学校をつなぐ」スキルアップ交流会 (地域学校協働活動推進員養成講座第2期) (ゆめりあ)
8日 (月)	・地区自作視聴覚教材コンクール審査会 (最上総合支庁)	30日 (火)	・最上地区生涯学習推進大会 (最上町立中央公民館)
11日 (木)	・第64回東北地区スポーツ推進委員 研修会第2回準備委員会 (最上総合支庁)		



最上教育事務所 社会教育課ホームページ

最上教育事務所

検索

過去の「まなびい8」も見られます。



最上総合支庁イメージキャラクター
モガミル

社会教育事業に関する情報

- ・最上の社会教育の重点
- ・やまがた子育て5か条
- ・生涯学習 生涯スポーツ
- ・ふるさと塾出前講座
- ・地区生涯学習推進大会
- ・自作視聴覚教材コンクール
- ・地区ボランティア交流会 ほか